自己管理能力の育成を図る
小中９年間を見通した歯・口の健康づくり

群馬県伊勢崎市立境剛志小学校・伊勢崎市立境西中学校

生きる力の育成
健康に関する自己管理能力を高める

他律的 → 自律的

小学１～３年生
気づく
歯と口の様子に気づき大切にしようとする子

→

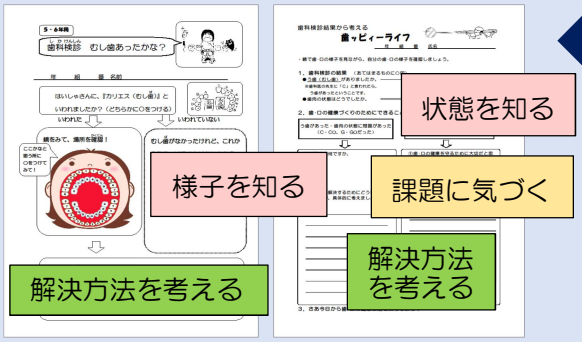
小学４～６年生
分かる
歯と口の健康と機能について知り、歯と口を大切にできる子

→

中学１～３年生
実践・生かす
歯と口の健康を維持増進するための健康づくりを考え実践する子

保健管理

- 歯・口の健康に関する実態把握
- 歯・口の健康診断の工夫と実施（発達段階に応じたワークシートの活用）



小学校５･６年生

中学校１～３年生

友だち同士で、お互い確認中！　自分の課題は何だろう。

- 事後措置の徹底
- 学校歯科医による経過観察

保健教育

●歯・口の健康づくり年間指導計画の作成
●集団指導（ﾎﾟﾋﾟｭﾚｰｼｮﾝｱﾌﾟﾛｰﾁ）
・保健指導、保健学習

・学校歯科医、歯科衛生士による指導

・食に関する指導　・給食指導
●個別指導（ﾊｲﾘｽｸｱﾌﾟﾛｰﾁ）
・要経過観察者（CO･GO）への指導　他

組織活動・家庭･地域との連携

・児童会、生徒会活動　・学校保健委員会、地域学校保健委員会を核とした活動　・地域関係機関との連携（高崎健康福祉大学、食生活改善推進委員　他）・各種たよりによる啓発、情報発信　等

噛んでみがいてイキイキ生活

６月と 11～12 月に『噛むこと』と『歯･口の健康づくり（特に歯みがき）』を視点に集中的に取り組みました。